

夏休みに2回開催

へきなん みんなの食堂

第1回目は21名参加

碧南市で行われている「へきなん みんなの食堂」は、第1回目が、7月16日に開催されました。日進町の喫茶「さくら」では、子ども17人、保護者4人の合計21人が参加。スタッフ21名のもと折り紙やプレゼント工作を楽しみました。メニューは「五平餅、豆腐のみそ汁、すいか、ポテトサラダ」でした。参加者もスタッフも、たくさんの方が来てくれたのでやってよかったです。のべています。

**8月6日第2回目、
20日第3回目も**

8月6日(月)午前11時から、同じ「さくら」で2回目が行われます。8月20日(月)午前12時から、大浜ましかどサロンで、第3回が行われます。会では、次回以降の参加者や、ボランティアを募っています。



第1回目「へきなん みんなの食堂」
 さくらの様子 2018. 7. 16

場 所	住所	開催日	時間	連絡先
喫茶「桜」	日進町3-47-2	8月 6日(月)	午前11時～	倉内 電話090-2937-5050
大浜ましかどサロン	中町2-105	8月20日(月)	午前12時～	坂本 電話090-6368-9244
ららくる西端	三度山町2-53	9月29日(土)	午後 5時～	山口 電話090-8542-0764
あいくる	山神町8-35	10月20日(土)	午後 5時～	山口 //
はなのや	川口町6-70	12月 7日(金)	午後 5時～	下島 電話090-8557-5392

◇知立市議選確定得票
 (二〇…25)

- 当 3,206 杉浦 弘一53 無新①
- 当 1,674 中野 智基43 無現②
- 当 1,638 石川 智子42 無新①
- 当 1,427 田中 健52 無現③
- 当 1,403 永田 起也45 無現⑤
- 当 1,370 稲垣 達雄69 無現③
- 当 1,335 中島 清志41 無新①
- 当 1,226 牛野 北斗29 共新①
- 当 1,226 那須 幸子62 公新①
- 当 1,122 佐藤 修67 共現⑥
- 当 1,065 山田 圭41 無新①
- 当 1,047 杉山 千春62 公現③
- 当 988 風間 勝治60 無現③
- 当 977 神谷 文明55 国現⑥
- 当 935 小林 昭弋71 無現②
- 当 866 高木千恵子64 無現③
- 当 864 山口 義勝60 無新①
- 当 853 川合 正彦64 無現⑥
- 当 781 神谷 定雄45 無新①
- 当 678 三宅 守人75 無現②
- 当 639 寺部誠二郎57 共新
- 535 岩城 道雄68 無新
- 449 久世 泰男69 無新
- 402 柴田 勝67 無新
- 178 石原 悟68 無新

**知立市議選 日本共産党2議席確保
 寺部氏は、39票差の惜敗**

定数2減、5人はみ出しの選挙

7月29日投票の知立市議選は、日本共産党3候補のうち2人当選、1人落選となりました。

今回は、議員定数を22人から2人削減、20議席に25人が立候補する激戦となりました。

日本共産党は、現職の中島まさこ議員と池田ふくこ議員が勇退し、新人2人とバトンをタッチする選挙でした。

牛野北斗氏は、29歳。立候補者中最年少。知立団地を拠点に、福祉労働者としての経験を活かし、福祉の充実を掲げ、1,226票8位で当選しました。

現職6期目の佐藤修氏は67歳。1,122票10位当選。寺部誠二郎氏は、57歳の新人。639票で落選。最下位投票者678票と39票差で惜敗しました。

25人の立候補者のうち新人は13人。うち5名が落選となりました。

全国では共産党4市で8人当選

日本共産党は、29日投票の、岩手県花巻市で2議席から3議席に、茨城県常陸太田市で1議席。茨城県常陸大宮市で1議席から2議席に、知立市では3議席から2議席となりました。知立市以外では、全員当選2市で2議席を増やしています。

2019年度から中学校で道徳教科化 教科書採択はじまる

進む道徳教科書採択

2018年度から、小学校で道徳教科化が始まりました。2019年度は中学校での道徳教科化が行われます。そのための教科書採択が7月19日の教育委員会非公開で行なわれ、8月31日に、県全体で決定し公開されます。

広がる教師の苦悩

碧南市では、今年の7月2日に中央小学校で道徳課の研修発表がありました。昨年は、新川中学校で道徳の研修発表がされています。

今年、中央小学校では、全学年で「良い行い。悪い行い。反省事項」など、まさに子どもの内面に介入するような授業内容に、驚きました。

おとなでも、人付き合いや社会性に熟達した人などそんなにいません。失敗したり、経験の中から折り合いをつけて生きているのではないのでしょうか。年上の教師から「これが正しい」と上から目線で言われ子どもはさんすうの授業のように「正解」を「学ぶ」としたら意味悪いものです。

以前、新川小学校の国語授業の研究発表では、4年生のクラスで「ごんきつね」から深く学び、その感受性の豊かさに感動しました。学校図書は充実、司書配置などを進め、子ども自らが見つけたい感性で生きる力が育つと教育ではないのでしょうか。

教育するなら安倍総

理や文科省こそ

森友加計でウンとゴマカシ、文科省の不正行為こそ「道徳教育」し直すべきです。



【日本共産党の教育政策】

主権者教育、市民道徳など民主主義社会にふさわしい教育をすすめます。

民主主義の原則にもとづく主権者教育をすすめます……

18歳選挙権の実施にともない、主権者教育、政治教育をいっそう充実させます。主権者教育、政治教育では、「個人の尊厳」や基本的な人権の重要性を学び、主権者として批判的に政治や社会の問題を考え、みずから行動してよりよい社会をつくる主権者に成長することが大切です。国民の間で意見の対立がある政治課題を扱う場合、教員が特定の政治的立場を押し付けないことは、民主主義社会での教育の大原則です。

同時に、生徒から尋ねられた時や授業の必要から、教員が自らの政治上の意見を強制しない形で述べることが当然保障されなければなりません。学校での主権者教育、政治教育にたいする政治家や行政からの不当な介入に反対し、教育が自主的にすすめられるようにします。

高校生の政治活動の自由を尊重します……

憲法はすべての国民に政治活動の自由を保障しており、高校生にもとうぜ

ん政治活動の自由があります。安部法制など様々な問題について高校生たちはのびのびと活動しています。ところが国は、昨年10月に高校生だけ政治活動を禁止・制限する通知を出し、一部には集会参加や演説会を聞くなどの政治活動を届け出制にする高校まででています。このような憲法違反の制限に反対し、高校生の政治活動の自由を一般市民と同様に認めます。

道徳教育も個人の尊厳・民主主義を土台にすすめます……

民主主義社会の道徳教育は、すべての人に人間の尊厳があることを土台にし、子ども一人ひとりの選択による価値観形成を大切に、市民道徳の教育として行われることが大切です。戦前の封建的な道徳教育のようになってはいけません。ところが安倍政権は「道徳の教科化」によって、国が教科書検定などを通じて上から子ども、ひいては国民の道徳を管理しようとしています。このような国定道徳の押しつけに反対します。

憲法や子どもの権利条約などの学習、いじめや人間関係のトラブルなどをみんなで解決していくクラス討論や学校行事などの自治活動、すべての授業や生活で子どもが人間として大

19日行動
8月19日(日)
 午前11時～12時
 スーパーヤマナカ前

**広げよう
 安倍9条改憲NO!
 3000万署名**

日本共産党碧南市議団





山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦
 ☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718
 三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253

お気軽にご意見ご要望を

弁護士による無料法律相談

◆毎週土曜日午前10時～12時
 日本共産党知立市事務所
 ◆隔週火曜日午後6時
 日本共産党西三河地区委員会事務所

申し込みは碧南市議団へ



井上さとし すやま初美
参議院議員 参議院愛知選挙区予

切にされ体罰などがきびしく批判されること——そうした教育全体をとおして市民道徳の教育が行われるようになります。「道徳の時間」はそれらの一つとして位置づけてこそ有効なものになります。また愛国心についての教育は、戦前の偏狭な愛国心をともなうおこなわれた植民地支配と侵略戦争の歴史の問題を伝えてこそ、世界の人人々と共生できるものとなります。